

日 本 教 育 方 法 学 会

第 1 回大会プログラム

<大 会 日 程>

	第 1 日	第 2 日	第 3 日
9.00	課 題 研 究 I	(日本教育学会) 自由研究発表	シ ン ポ ジ ウ ム
	課 題 研 究 II		
12.30			
1.00	総 会	課 題 研 究 IV	
2.00	課 題 研 究 III		(日本教育学会) 総 会
5.00			

会 期 昭和40年 8 月23日(月)、24日(火)、25日(水)
(24日、25日の 2 日間は、日本教育学会に合流して開催)

会 場 早 稲 田 大 学 文 学 部

第 1 日 (23日) 午前の部

課題研究 I 授業研究の課題と方法 (222教室)

司 会 者 北 海 道 大 学 砂 沢 喜代次
早 稲 田 大 学 大 槻 健

9.00	教 材 研 究	(1)	信 濃 教 育 会 所	小 川 正
		(2)	神 戸 大 学	杉 山 明 男
9.50	集団思考と授業過程	(1)	北 海 道 大 学	鈴 木 秀 一
		(2)	北海道教育研究所	小田切 正
10.40	授業の構造とその組織化		京 都 学 芸 大 学	佐 伯 正 一
11.05	評価方法の革新		名 古 屋 大 学	上 田 薫
11.30~12.30	(総 括 討 議)			

課題研究 II 教授学研究の動向 (223教室)

司 会 者 東 京 教 育 大 学 山 田 栄
国 際 基 督 教 大 学 西 本 三 十 二

9.00	教授-学習過程と生産的思考		広 島 大 学	吉 本 均
9.25	教授のアルゴリズム化		岩 手 大 学	駒 林 邦 男
9.50	教授内容の系統化		女 子 栄 養 大 学	柴 田 義 松
10.15	教授メディアと教授方法の改革			
	(1) プログラミング・ティーチングマシン		国立教育研究所	大 野 連太郎
	(2) ティームティーチング		国際基督教大学	中 野 照 海
	(3) 映画・テレビ		東 北 大 学	対 村 恵 祐
11.30~12.30	(総 括 討 議)			

~~~~~  
総会は 221 教室で行ないます。  
~~~~~

日 本 教 育 方 法 学 会 の 新 発 足 を 祝 す

明治 図書	別冊 現代教育科学	教授学研究	児童研国語	ソビエト 教育科学	学校運営研究	社会科教育	道徳教育	授業研究	科学教育 数学教育	科学教育 算数教育	科学教育 国語教育	生活指導	現代教育科学	明治図書の教育誌
振替東京一五二三八	季刊 200円	季刊 280円	季刊 250円	季刊 230円	A5判 150円	A5判 150円	A5判 150円	A5判 150円	A5判 180円	A5判 160円	A5判 150円	A5判 150円	A5判 150円	A5判 150円

課題研究 III 生活指導・生徒指導・訓育の概念と方法 (221教室)

- ・ 道德教育との関連から (とくに目標としての人間像とのかかわりにおいて)
- ・ 教科指導との関連から
- ・ 学級・学校の管理運営と児童生徒自治の立場から
- ・ 地域の民主的活動組織との関連から
- ・ 生活綴方、生徒指導との関連から

司会者	広島大学	佐藤正夫
	愛知学芸大学	山本正一
報告者	和光学園	春田正治
	山口大学	波根治郎
	大阪市立大学	蜂屋慶
	都立教育研究所	白井慎

第2日(24日) 午後の部

(1.00~5.00)

課題研究 IV 系統学習と問題解決学習 (325教室)

- ・ 教科の系統性をどう考えるか
- ・ 子どもの発達をどう考えるか
- ・ 問題解決学習をどう評価するか
- ・ 学力およびその形成をどう考えるか

司会者	名古屋大学	重松鷹泰
	お茶の水女子大学	吉田昇
報告者	九州大学	原俊之
	大阪学芸大学	柳久雄
	埼玉大学	川合章
	広島大学	佐藤正夫

日本教育方法学会第1回大会のご成功を祈る

授業の探究

馬場四郎編著 ※教育の時代叢書
 新しい授業の形態を求め、研究の
 立場の違った教育学者が執筆したの
 ユニークな論文で構成。授業研究
 の動向を知る好著。 四五〇円

日本の大学教授市場

新堀 通也著 ※教育の時代叢書
 近代性と合理性のシンボルとみら
 れる大学の内実には、学閥という分
 析視角で、特に教授の需要供給の
 実態にメスを入れる。 四五〇円

日本人の学校観

村井 実著 ※教育の時代叢書
 日本人は教育に対する関心が高い
 といわれるが、ここに存在する多
 くの問題を独特の筆法で究明し、
 反省の材料を提供する。 四四〇円

戦後教育論争史

船山 謙次著 △正・続▽
 戦後の民主教育のいばらの歩みの
 なかでなされた多くの教育論議
 論争を教育の発展創造を志向して
 整理・批判する好資料。 正五四〇円
 続七〇〇円

現代教育改革

安藤堯雄・梅根 悟編
 諸外国の第二次教育改革を中心と
 して、米、英、仏、ソ、中共の教
 育界の現状とその方向を比較教育
 の立場から解明。 八〇〇円

東洋館出版社

東京都千代田区神田淡路町三三
 振替口座 東京 九六八二三

シンポジウム 日本の現実的課題と教育内容の現代化(325教室)

——日本の現実的課題に立脚して教育内容をどう現代化するか——

司会者	東京大学	細谷俊夫
	神戸大学	小川太郎
提案者	名古屋大学	広岡亮蔵
	大阪大学	扇谷 尙
	千葉大学	城丸章夫
	国民教育研究所	海老原 治 善

(メモ欄)

日本教育方法学会のご発展を期待する

「家庭と教育」

A5判/月刊/年1,000円(郵共)

人間教育の視点から、現代の教育現実を透映するユニークな月刊雑誌。

TOHO・BOOKS(新書判)/新刊

「学力時代、の教育」

280円 郵40円

—ツメコミ競争のなかの子ども/その正しい教育のあり方—

新堀通也・吉本 均著

マスコミ・ツメコミ・学力を焦点に、今日の教育の問題点をえぐりだし、解明した「現代教育学」の書。

これからの家庭教育

280円 郵40円

—子どもを育てる新しい考え方—

現代家庭教育センター編

家庭教育をめぐる理論的混迷を打破する、現段階での最高水準の書。

株式
会社

東方出版

広島市大手町5丁目8の3
電話(41)4895・振替広島3234